



よきかな若人

2020-02-03

☆ 3 学期始業式に寄せて ☆

<始業式校長講話より>

3学期始業式にあたり、令和2年、1年の始めのお話の機会でもあります。今日は、皆さんの新年の決意、新しい年の目標・成長を応援する気持ちでお話をします。

1年生・2年生の皆さんに質問します。6月・7月に行われる運動系部活動の夏の本大会や吹奏楽部北信大会は突然にやってくるものですか? いいえ、違いますね。

2年生の皆さんに質問します。楽しみにしている修学旅行は4月に突然にやってくるものですか? いいえ、違いますね。

3年生の皆さん、高校入試当日は急にやってくるものでしょうか。違います。毎日、毎日、日々の延長線上に来るものです。

「学校生活は点ではなくて線」です。もっと言えば、「人生は点ではなく線」です。その線は、今という瞬間、瞬間の点がつながって線になっているのです。

振り返って見れば、私たちの「今」はこれまでの「過去」の積み重ねであり、私たちの「未来」は「今」の一瞬、一瞬の積み重ねの先にあるものです。過去は過ぎてしまった時間ですから今更変えることはできません。でも未来はまだこれから来る時間です。未来が今という瞬間、瞬間の積み重ねの先にあるとすれば、今を一生懸命生きること、今やることに全力を尽くすことで未来はよりよいもの、自分自身が納得できるものになる。未来に花を咲かせることができるのです。

「今という瞬間を大切に精一杯生きる」「今やることに全力を尽くす」

「自分はどこまでやれるのか」と問いながら、まさに、「勝負一瞬、鍛錬千日」。

今、何をやらなければならないかは、皆さんが自分自身で考えてください。今、頑張らずに「そのうちに」とか「後で」とか言い訳をしていい加減に過ごしていれば、そのいい加減さの延長線にある未来もいい加減なものになってしまいます。「学校生活は点ではなくて線」です。「人生は点ではなく線」です。

3学期は48日です。今という瞬間を大切に生きていく、そんな飯中生でありたいと思います。頑張りましょう。

僕が2学期に頑張ったことは、飯綱校祭です。運動会では、みんなで声を出して応援し合い、音楽会ではここを一つにして「あさがお」を歌いきり、一組の団結心はとても強くなりました。クラスや学年で一致団結し、ここを一つにして、一緒に頑張ることの大切さを改めて感じました。3学期は、相手を思いやる気持ちでさらに協力していきたいと思っています。

僕たち一学年は、総合的な学習の時間に「りんご学習」に取り組んでいます。10月には飯綱町を巡り、りんご畑を見学したり、飯綱町のりんごについて学んだりしました。そして、林檎学校醸造所でシードルというお酒を造っています。3学期には瓶に詰めて、ラベルを貼り、いろいろなところで販売します。一組のシードルの名前は「ベル・ワン」で、ロゴをみんなで考えてラベルをデザインしています。最高のシードルにするために、頑張ります。シードルを作ったり飯綱町のりんごについて考えたりする良い機会なので大切にしていきたいです。

4月から2年生になります。2年生になったとき、新しく迎える一年生に頼れる先輩だと思ってもらえるように、今から「あいさつ」「無言清掃」「時間を守ること」「学習」など意識して実行したいと思います。3学期はこの一年をまとめる大事な学期です。進級に向けて、しっかり準備を整える三ヶ月にしたいと思っています。1学年81名全員で団結して頑張ります。次の一年生に見てもらったとき、「すごい」と感じてもらえるようにやるべきことをしっかりとやっていきたいです。

(1年 清水琥太郎さん)

僕は3学期の目標が2つあります。一つ目は、勉強です。2学期は、あまり提出物を出せず、だらけてしまったときがありました。3学期は、毎日決まった時間に勉強をして改善をしていきたいです。そして、学習のまとめや3年生に向けての準備の学期になると思います。3年生になったとき少しでも困らないように1,2年生の学習であまり分かってなかったところをなくしていけるように振り返っていきたいです。

二つ目は部活です。僕はバスケットボール部に所属しています。夏休みの頃と比べると徐々に練習の成果が出てきました。そこで3学期は、自分の技術の向上をすることを目標とします。僕はシュートが得意です。よりシュート率を高めていきたいです。そのためには朝部活や午後部活で誰よりも早く体育館に行ってシュート練習をしていきたいです。そしてチームの目標である県大会出場に一步でも近づけるようにしていきたいです。

以上の目標を3学期達成できるように生活していきたいです。

(2年 高橋広粋さん)

3学期は、私たち3年生にとって中学校生活最後になります。そのため、私は以下の二つのことを頑張りたいです。

一つ目は、受験です。これから、どんどん受験が始まっていきます。私も、その日のために、毎日頑張って勉強してきました。本番は緊張すると思いますが、今までたくさん支えてくださった先生方のことを思い出して、自分のできることを精一杯やりたいと思います。そして、三年生みんなが合格できるように、受験の雰囲気を作ってあげたいと思います。そのために、休み時間と授業とのメリハリをもっとつけたいです。そして、授業にもさらに集中し受験という意識をもっと高く持ってあげたいと思います。

二つ目は、友達と思い出を作ることです。卒業までの登校日数は50日を切りました。これから一人ひとりが自分の道を歩き始め、卒業後はなかなかみんなと会うことができなくなってしまいます。受験が始まっていき、クラス全員がそろそろ機会も少なくなってしまいます。そのため、もっともっと友達とたくさんしゃべって、思い出をたくさん作りたいたい、これからの一秒一秒を大切に毎日過ごしていきたいです。

私は、以上の二つのことを頑張って最後の3学期をもっともっと充実させていきたいと思っています。

(3年 永野朱音さん)

☆後期学校評価アンケートから☆

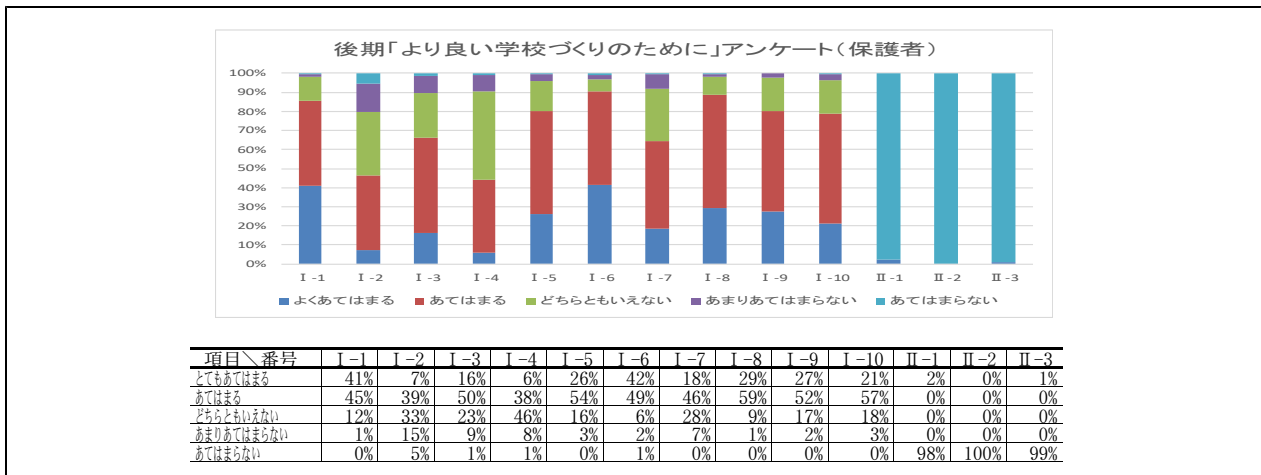
2学期末におこないました後期学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。以下、結果および考察の一部をお知らせいたします。

【保護者アンケート内容および結果】

I お子さんの様子や学校の取り組みについて	
1	お子さんは、安心して登校している。
2	お子さんは、学校で学習したことはおおよそわかっている。
3	自主的な学習のため、家庭学習内容を1週間ごと提示し、各自計画を立てて取り組むようにしていることは良い。
4	家庭学習(宿題)の内容は、量、質ともに適切である。
5	学力向上や生徒理解のために、e-planという時間を設け、自主学習や個別相談を行う取り組みは良い。
6	学力向上のために、英語や数学はチームティーチング(複数教員授業)を行っていることはよい。
7	生徒たちは、地域の中や校内で気持ちのよい挨拶ができる。
8	生徒たちは、服装、持ち物、行動などの生活全般において決まりを守って行動している。
9	キャリア教育の観点から、地域学習、職場体験学習、中学生議会「15歳の提言」の学習を行っていることはよい。
10	学校・学年からの通知や頼りを通して、学校の様子がわかりやすく伝わってくる。

II いじめや差別、体罰について	
1	2学期になって、お子さんはいじめや差別を受けている。
2	2学期になって、お子さんはいじめや差別をしている。
3	2学期になって、お子さんは体罰を受けた。

集計結果



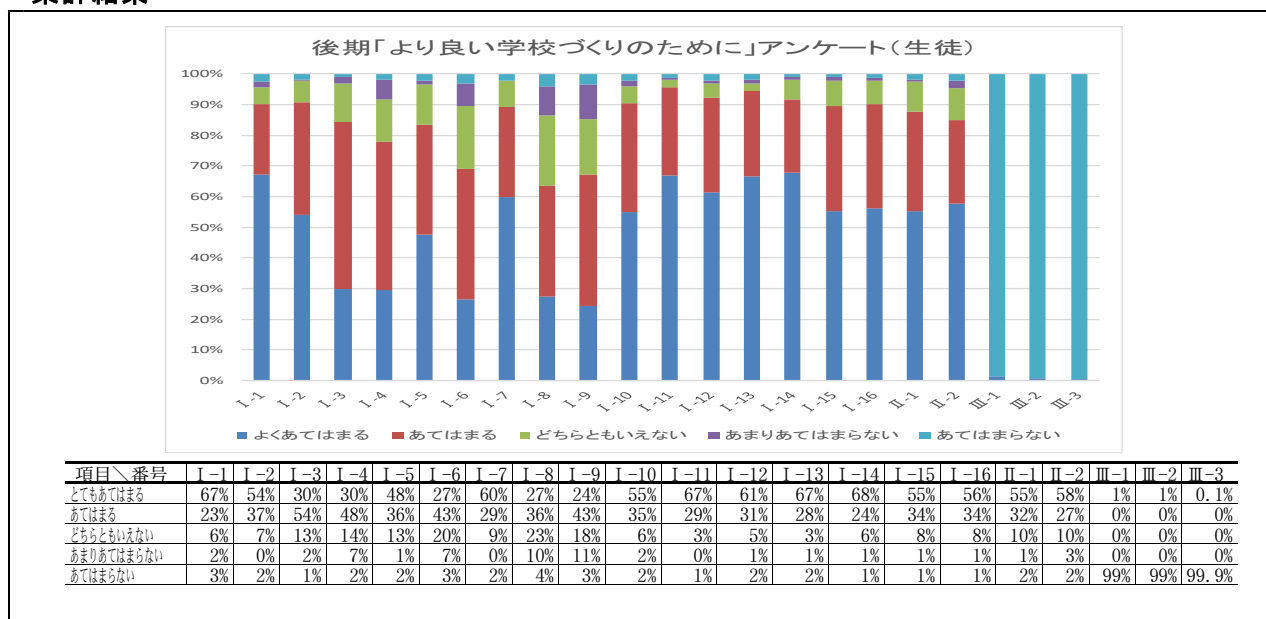
【生徒アンケート内容および結果】

I 学校生活や学習、友達たちとの関わりなどについて	
1	安心して学校へ行くことができている。
2	学級や学年の仲間の気持ちを考え、居心地のよい集団にしようと思がけている。
3	始業前に授業準備やウォーミングアップをして、落ち着いた状態で授業に臨むことができる。
4	授業での学習内容はおよそ理解できる。
5	グループ活動など友達と一緒に学習する授業はわかりやすい。
6	教科や総合的な学習などの発表の場面では、発表する前に発表の内容や順序を考えている。
7	英語や数学のチームティーチング(複数教員授業)の学習はよいと思う。
8	家庭学習は、前週までの取り組みを振り返りながら、1週間の計画を自分で立てている。
9	家庭学習は、自分で立てた計画をもとに、自主的に取り組んでいる。
10	地域の中や校内で、気持ちのよい挨拶ができている。
11	服装、持ち物、行動など生活全般において、決まりを守って行動している。
12	生徒会活動では、当番活動などにおいて責任や関心を持ち、協力して取り組んでいる。
13	毎日の清掃では、集中して取り組んでいる。

II 学校の行事や目課などについて	
1	地域学習、職場体験学習、中学生議会「15歳の提言」の学習などは、地域を見つめ直す学習になった。
2	e-planの時間は、自分の課題を学習したり、個人相談ができたり、有効な時間だと感じる。

III いじめや差別、体罰について	
1	2学期になって、いじめや差別を受けている。
2	2学期になって、いじめや差別をしている。
3	2学期になって、体罰を受けた。

集計結果



【考察】

1 学習に関わって

- ◇家庭学習に関わる項目では、保護者・生徒とも、「よくあてはまる・あてはまる」への回答が前回調査を上回りました。家庭学習が定着してきている結果と推測します。
- ◇「チームティーチング」については、1学期同様高い評価をいただいています。しかしながら、授業における複数教員の関わり方について、ご意見をいただいております。生徒の学びに有効なチームティーチングのあり方について、授業改善を含めた研究を進めていきます。

2 安心・安全な学校生活に関わって

- ◇「学校に安心して登校できているかどうか」については、1学期の調査同様、保護者・生徒とも「よくあてはまる・あてはまる」の回答を多くいただきました。このことは、子どもたち自身がお互いの気持ちを考え、より居心地の良い集団にしようと心がけていることとも関わりが深いと考えます。
- ◇「いじめや嫌がらせ、言葉の暴力を受けた」の回答が若干ありました。全職員で、体罰・暴言・パワハラ発言防止等について再確認し、より安心して過ごすことができる学校づくりに努めます。

3 グランドデザイン(数値目標)と照らし合わせて

- ◇「安心して学校へ行くことができる」「居心地の良い集団にしようと心がけている」(生徒項目 I-1,2)については、いずれも90%強となり、目標値90%を達成しました。
- ◇「地域学習、職場体験学習、中学生議会の学習などは、地域を見つめ直す学習になったか」(生徒項目 II-1)については、87%となっています。(目標値80%)。
- ◇「授業などで、自分の考えを発表する前に、内容や順序を考えている」は(生徒項目 I-6)は、67%にとどまっています。(目標値80%)。発表ありきではなく、根拠に基づいた思考・試行・追究ができるよう、学習の過程を大事に捉えた授業改善に取り組んで参ります。

4 その他

教育活動全般について、肯定的なご意見をたくさんいただきました。反面、生徒会活動のあり方について、また、学校評価アンケートのあり方についてのご意見も頂戴しました。いただいたご意見を真摯に受け止め、3学期の学習・生活指導、また、来年度の学校運営に活かして参ります。ご協力ありがとうございました。

